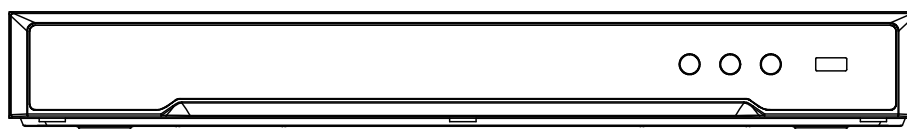


かんたんガイド ～導入編～



目次

1. はじめに	P.1
2. 概要	P.2
3. 使い方	
(1) 初回起動とパスワード設定	P.3
(2) セットアップウィザード	P.8
(3) カメラの接続方法	P.10
(4) メインメニューアイコンの説明	P.14
(5) 再起動・電源オフの仕方	P.14
(6) ライブビューと再生画面	P.15
(7) 録画スケジュール、録画開始終了のタイミング設定	P.17
4. よくある質問	
(1) レコーダーの日時設定の方法	P.18
(2) 動体検知の設定方法	P.19
(3) イベント検知時に e メール通知の設定方法	P.20
(4) 映像のバックアップの方法	P.22
(5) 画面比率が合わない（画面比率の変更方法）	P.22
(6) 画面に映らない時の対処方法	P.23
(7) マイクに音が記録されない	P.24
(8) ライブビューでマイク音声が見えない	P.26
(9) 異常検知した際のアラートの表示を消したい	P.27
(10) GUID のエクスポート	P.28
(11) パスワードリセット	P.29
(12) ハードディスク初期化の方法	P.33
(13) レコーダー初期化の方法	P.33

1. はじめに

この度はお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこのかんたんガイドをお読みの上、正しくお使いください。

いくつかパスワードの設定がございますので混乱を防ぐため下記のパスワードメモ欄をご利用ください。

パスワード A：

レコーダーログイン用パスワード

パスワード B：

IPカメラ本体登録時用パスワード

パスワード C：

スマホ版 Guarding Vision アカウントのパスワード

パスワード D：

PC 版 Guarding Vision アプリログイン用パスワード

検証コード：

Guarding Vision で「ストリームキー」入力の際に必要

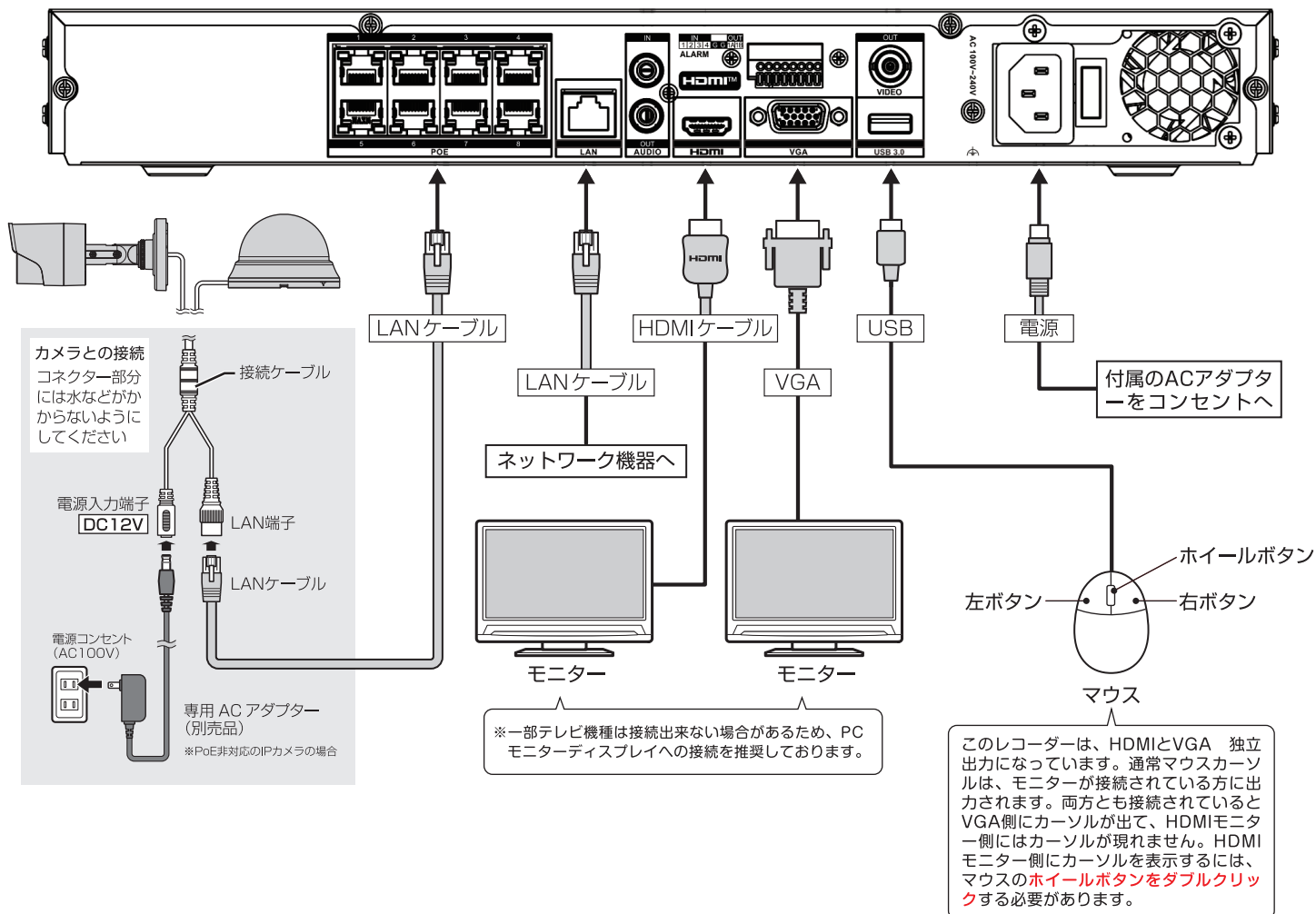
メールアドレス：

パスワードリセットの為に設定した E メールアドレス

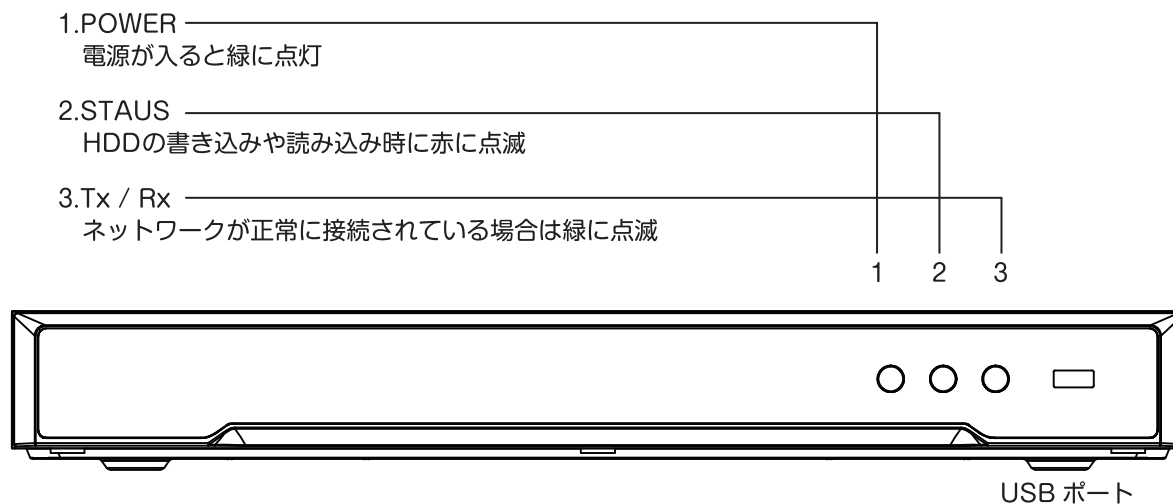
2. 概要

接続方法

(一例)



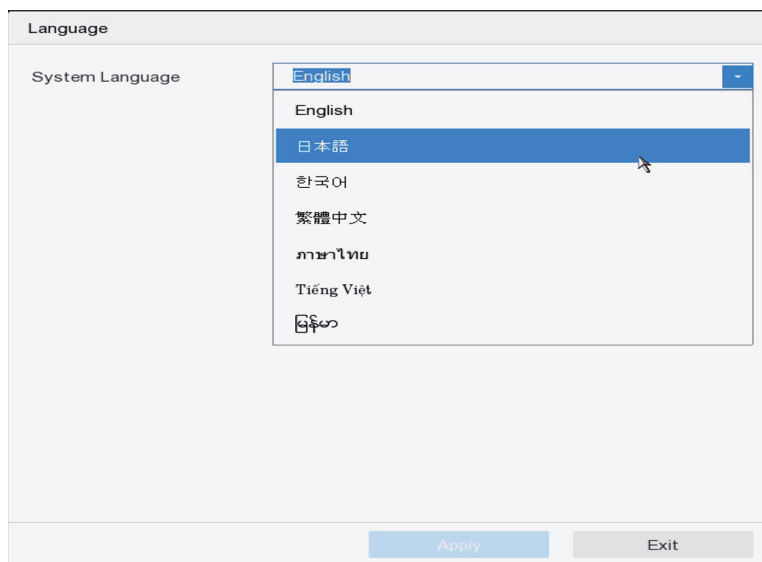
フロントパネル



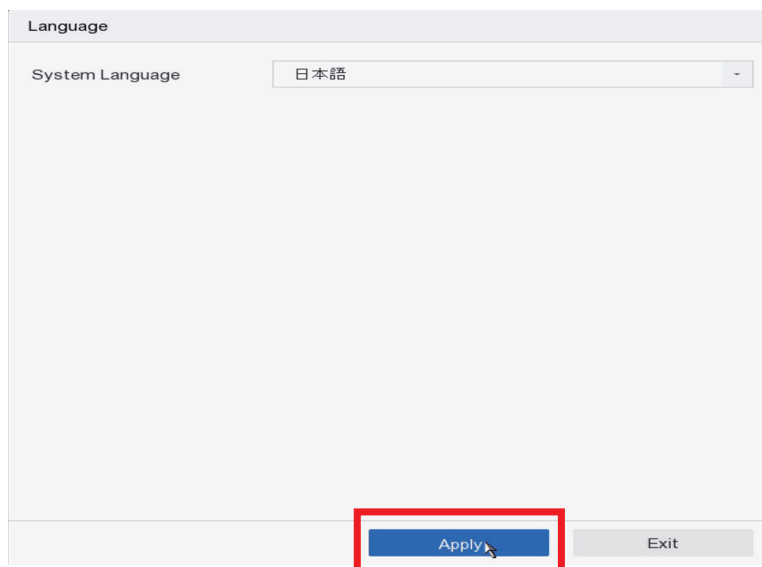
3. 使い方

(1) 初回起動とパスワード設定

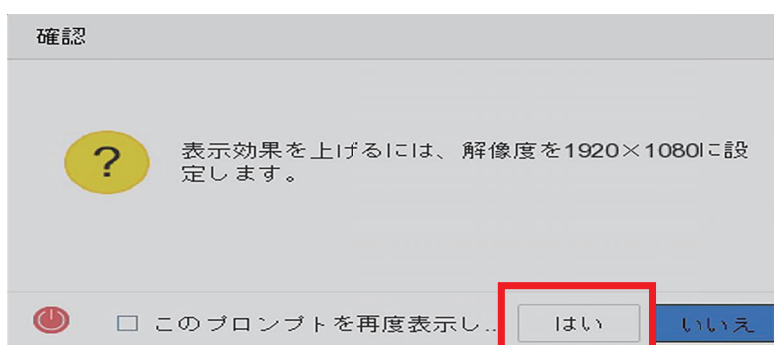
1. 初回起動時は言語選択画面が表示されるので日本語を選択してください。



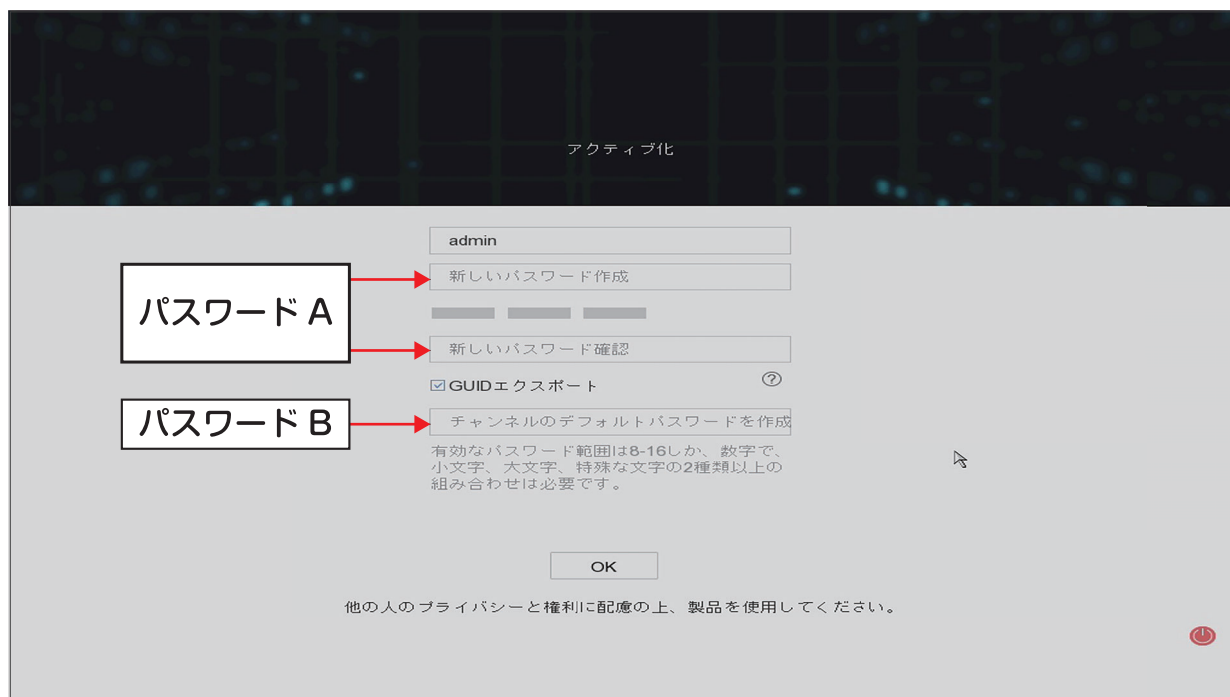
2. Apply(適用する) をクリックします



3. 以下のアラートが表示されるので「はい」をクリックします。



5. 次に、2 種類のパスワードを設定します。



パスワードを忘れないようメモしておきましょう。かんたんガイド導入編の最初のページにもパスワードをまとめてメモする欄があるのでご利用ください。

パスワード A :

レコーダーログイン用パスワード

パスワード B :

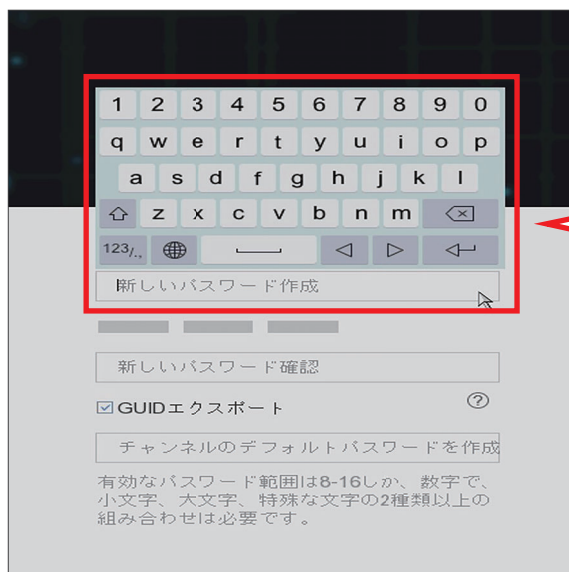
IP カメラ本体登録用パスワード

※レコーダーのログイン用パスワード (パスワード A) と同じ設定にすることが可能です。

IP カメラ本体登録用パスワードとは

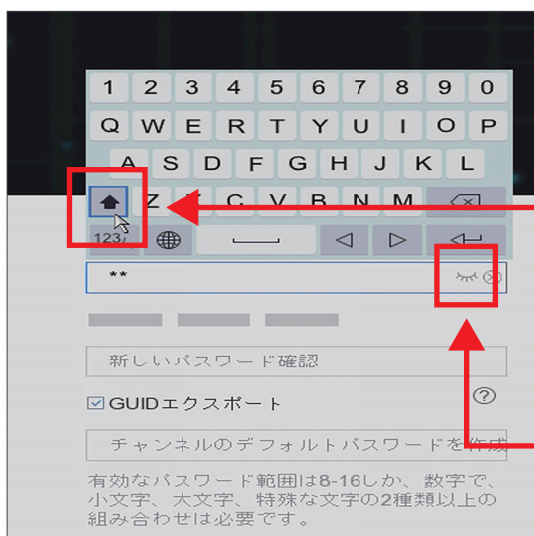
IP カメラは、使い始める前にパスワードを設定してカメラをアクティベートする必要があります。この最初に設定するパスワードになります。

6. パスワードを設定していきます。ボックスをクリックするとバーチャルキーボードが出てきます。入力是一切このバーチャルキーボードで行います。
- ここで設定したパスワードは忘れないよう最初のページのメモ欄、パスワード A にメモしておきましょう。



パスワード設定時のルール

- ・ 8文字以上 16文字以内
- ・ ユーザー名を含めることは出来ません
- ・ 数字、大文字、小文字、特殊文字のうち少なくとも2種類が必要です。

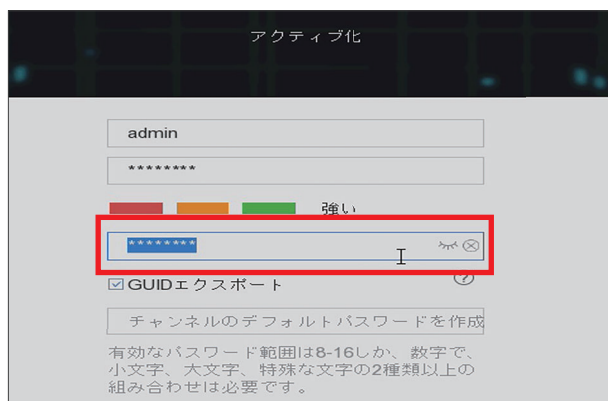


大文字を入力したい場合は上向きの矢印キーをクリックすると大文字を入力できます。

小文字に戻りたい場合は再び上向きの矢印キーをクリックしてください。

目のアイコンをクリックすると入力したパスワードの内容が目視で確認できます。

7. 新しいパスワード確認のボックスに 同じパスワード を入力してください。



8. チャンネルのデフォルトパスワードの設定をし、最初のページのメモ欄、パスワードにメモしましょう。GUID のエクスポートが必要無ければチェックを外し、(GUID を利用される方は P.28 の (10)GUID のエクスポートを参照してください) 最後に OK をクリックします。

■ GUID とは

“GUID”というファイルを USBデバイスにエクスポートしておくことでパスワードを忘れてしまった場合でも、このファイルをインポートすればユーザー側でパスワードの再登録を行うことができます。

一度エクスポートした GUID はユーザーパスワードを変更するまで使用できます。パスワード変更後は新しい GUID をエクスポートしてください。(同じパスワードを再登録した場合でも古い GUID は使用できなくなるため、新しい GUID をエクスポートする必要があります)

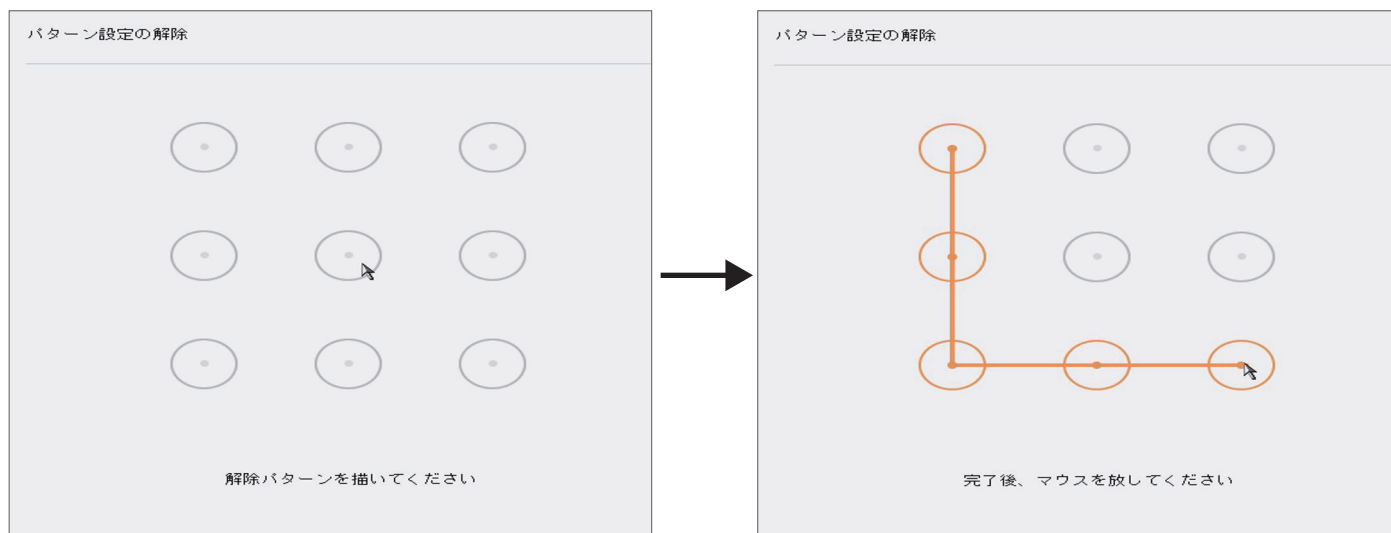
※GUID のエクスポートは、初期設定後でも、システムのユーザー設定から可能です。

9. 下記のアラートが出たら OK をクリックします。



10. ロック解除パターンを設定します。マウスでクリック＆ドロップして
4 点以上の点を繋いで線を作ってください。2 回繰り返し完了です。

(例)



11. パスワードリセットの方法を登録します。3 パターンありますが、電子メールをお勧めします。入力したら最初のページのメモ欄、パスワードにメモしましょう。
「適用」、続けて右下の「設定」をクリックします。

パスワードのリセット

① 少なくとも1つのパスワードリセット方法を設定してください。

電子メール 秘密の質問

保存された電子メール

適用 **設定**

※パスワードリセットの方法は、初期設定後でも、システムのユーザー設定から変更が可能です。

(2) セットアップウィザード

12. 日時の設定を行います。

ウィザード

1 2 3 4 5 6

日時の設定 ネットワークの設定 ハードディスク カメラの設定 プラットフォームアクセス パスワード変更

タイムゾーン (GMT+08:00) 北京, ウルム

日付の表示形式 (GMT+05:30) マドラス, ボンベイ, ニューデリー

システムの日付 (GMT+05:45) カトマンズ

システム時間 (GMT+06:00) アルマトイ, ダッカ

(GMT+06:30) ヤンゴン

(GMT+07:00) バンコク, ハノイ, ジャカルタ, ノボシビルスク

(GMT+08:00) 北京, ウルムチ, シンガポール, パース

(GMT+09:00) ソウル, 東京, 大阪, 札幌

(GMT+09:30) アデレード, ダーウィン

(GMT+10:00) メルボルン, シドニー, キャンベラ

(GMT+11:00) ソロモン諸島, マガダン

(GMT+12:00) オークランド, ウェリントン, フィジー

(GMT+13:00) ニューアロファ

☒ ウィザードを有効化

終了

13. 「次へ」をクリックします。

ウィザード

1 2 3 4 5 6

日時の設定 ネットワークの設定 ハードディスク カメラの設定 プラットフォームアクセス パスワード変更

タイムゾーン (GMT+09:30) アデレード

日付の表示形式 YYYY-MM-DD

システムの日付 2023-09-25

システム時間 15:21:00

☒ ウィザードを有効化

次へ 終了

14. ネットワークの設定画面で、DHCP のチェックボックスにチェックを入れます。

ウィザード

1 2 3 4 5 6
日時の設定 ネットワークの設定 ハードディスク カメラの設定 プラットフォームアクセス パスワード変更

NICタイプ 10M/100M/1000M 自己適応? ▾

DNSサーバーアドレス... ☒

優先DNSサーバ

代替DNSサーバ

DHCP有効 ☒

IPv4アドレス

IPv4サブネットマスク

IPv4 デフォルトゲートウェイ

内部 NIC IPv4 アドレス 192 . 168 . 254 . 1

前 次 終了

15. 「終了」をクリックします。

ウィザード

1 2 3 4 5 6
日時の設定 ネットワークの設定 ハードディスク カメラの設定 プラットフォームアクセス パスワード変更

NICタイプ 10M/100M/1000M 自己適応? ▾

DNSサーバーアドレス... ☒

優先DNSサーバ

代替DNSサーバ

DHCP有効 ☒

IPv4アドレス

IPv4サブネットマスク

IPv4 デフォルトゲートウェイ

内部 NIC IPv4 アドレス 192 . 168 . 254 . 1

前 次 終了

以上で初期設定は終わりです。

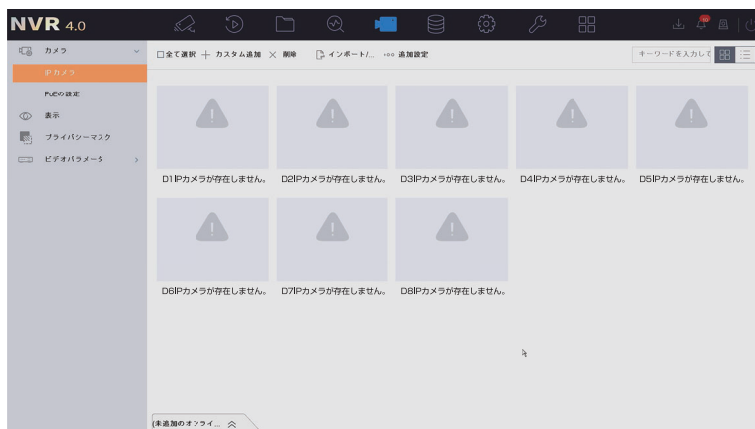
マウスを右クリックするとメニューが出てくるのでその他各種設定はそこから行ってください。

(3) カメラの接続方法

IP カメラを NVR へ接続する方法は (1) 直接 NVR へ接続する方法と、(2) ルーターやハブを経由して接続する方法と 2 種類あります。(ここでの説明は弊社カメラを使用した場合の内容になります)

■ 直接 NVR へ接続する場合

1. 非アクティブの IP カメラを LAN ケーブルで NVR の PoE ポートに接続します。



「IP カメラが存在しません。」→カメラが何も接続されていない状態

➡ 追加方法の設定が初期値ではプラグアンドプレイ*になっているため、しばらく経つと映像が表示されます。(反映までに時間がかかる場合があります。)

*弊社カメラ、HIKVISION 製カメラのみ、プラグアンドプレイでの接続が可能です。

弊社カメラ 又は HIKVISION 製以外のカメラをお使いの場合

表示したいチャンネルのカーソルを合わせ、 **編集** をクリックし、IPカメラ編集画面を開きます。

追加方法を「手動」、プロトコルをお使いのカメラメーカー推奨のものに変更し、カメラのパスワードにアクティベーションパスワードを入力して「OK」をクリックします。

➡ 追加方法：手動に変更

➡ プロトコル：メーカー推奨のプロトコル

※メーカー名が表示される場合がありますが、基本的には ONVIF を選択して下さい。

➡ カメラのパスワード：レコーダーに設定したアクティベーションパスワード

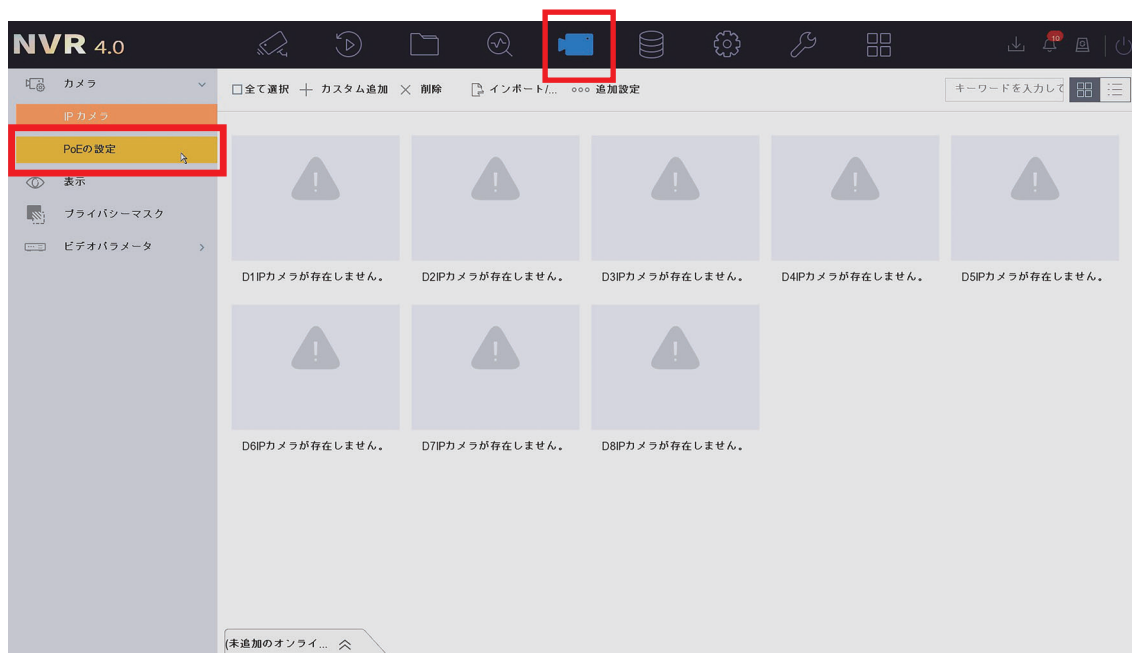
■ ルーター、ハブを経由して接続する場合

カメラチャンネルの PoE ポートの設定を切り替える必要があります。

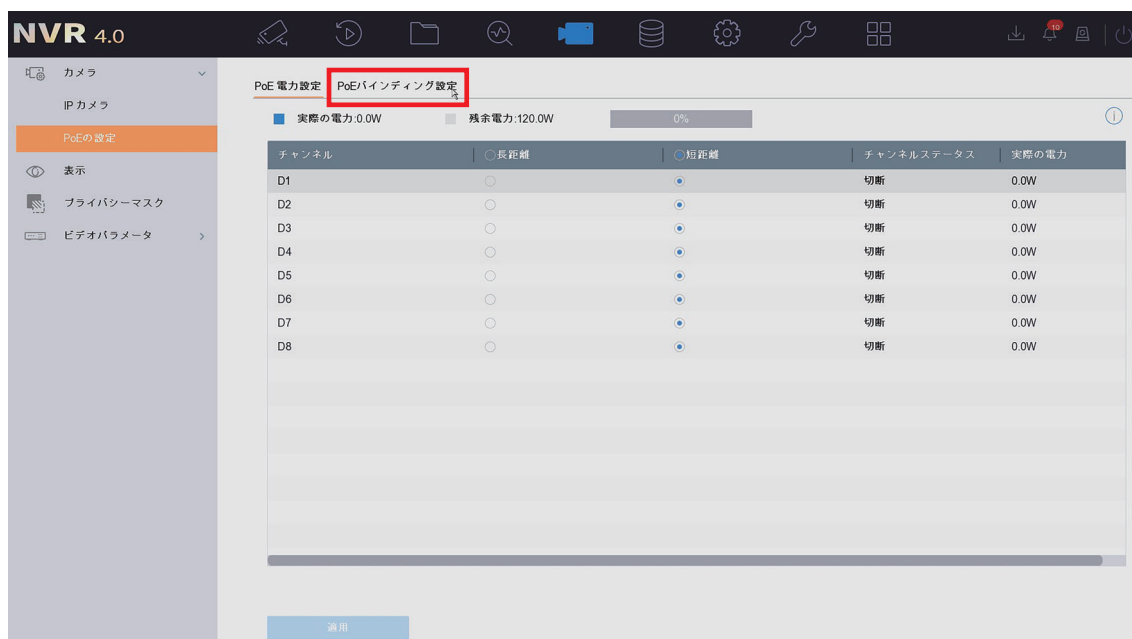
※ルーター経由でも接続できるカメラ数は 4ch 入力モデルで 4 台、8ch 入力モデルで 8 台です。増やすことは出来ません。
※32chのレコーダーは、PoE ポート16ch + ハブ経由16chで 32ch の為、バインディング設定切替の必要はありません。

1. 上部のメニューからカメラアイコン  をクリックします。

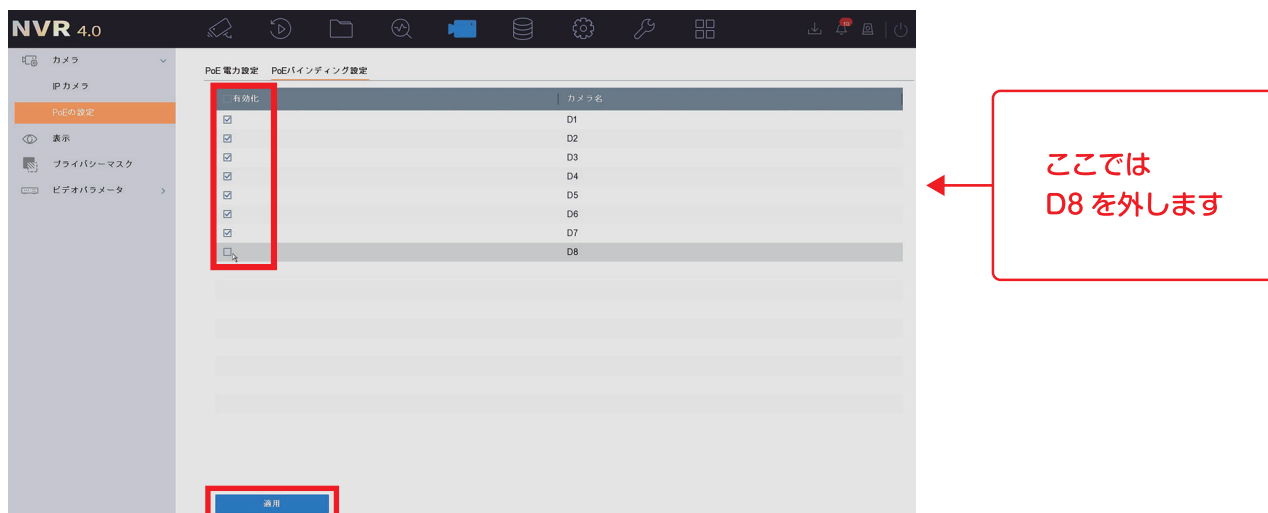
2. 左のメニューから「PoE の設定」を選択します。



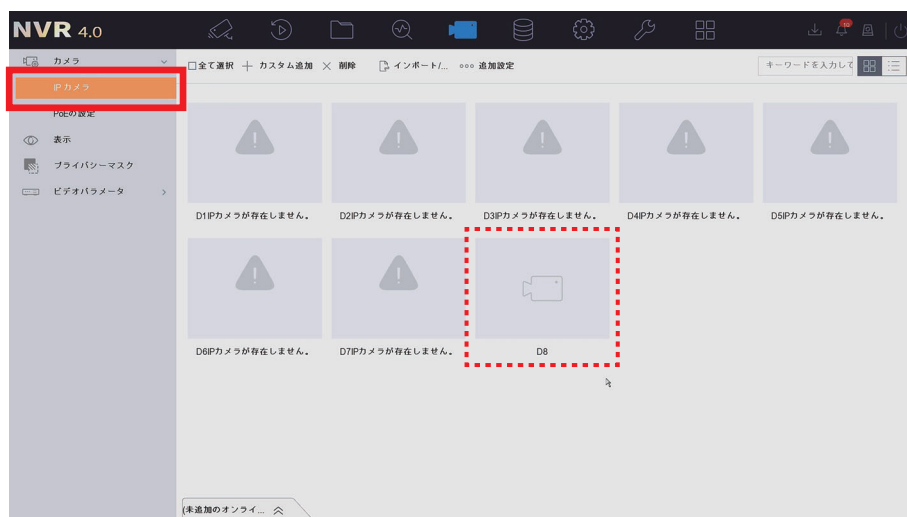
3. 「PoE バインディング設定」をクリックします。



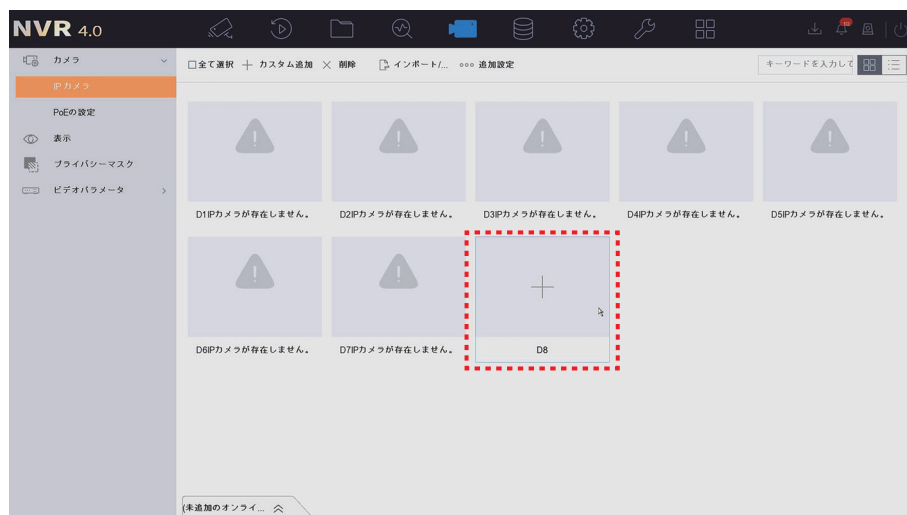
4. ルーター経由で接続したい台数分、チェックボックスのチェックを外して「適用」をクリックします。



5. 「IP カメラ」メニューに戻ります。すると、D8 のチャンネルマークが変わったことが確認できます。



6. チャンネルにカーソルを合わせてクリックします。



7. 追加したいカメラを選択し、カメラのアクティベーションパスワードがレコーダーに登録したものと同じであれば「チャンネルのデフォルトパスワード」にチェックを入れ、同じでなければパスワードを入力し、「追加」をクリックします。

番号	状態	セキュ...	IPアドレス	デバイスモデル
5	—	✓ アク...	192.168.11.203	IPC-B1023EI/W28
6	—	✓ アク...	192.168.11.153	CS-CV310-C3-6B22WFR
7	—	✓ アク...	192.168.11.149	CS-C6W-A0-3H4WF

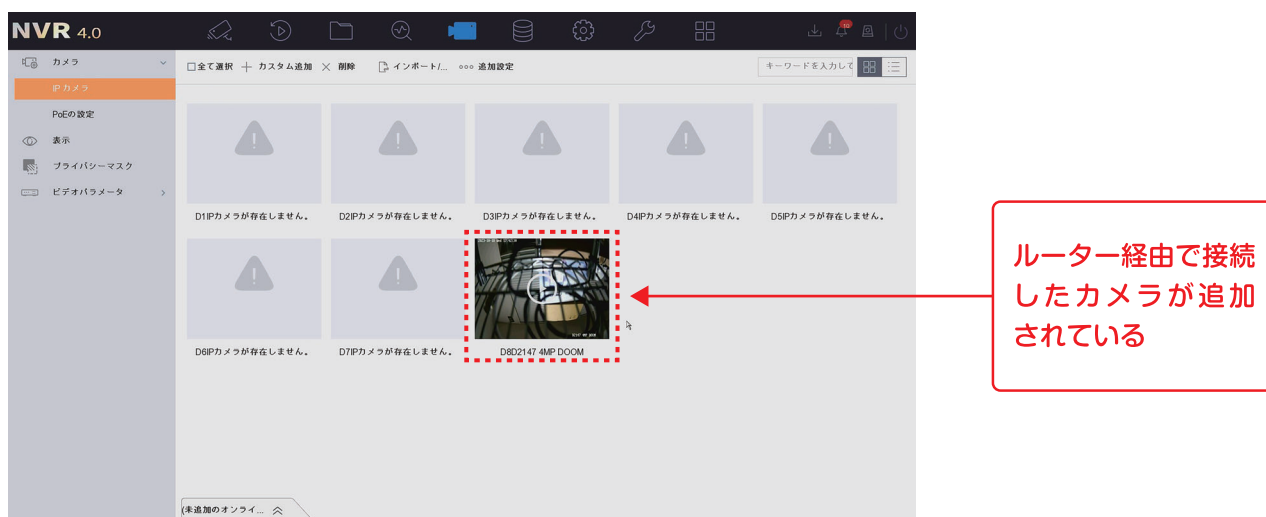
IPカメラアドレス: 192.168.11.203
プロトコル: HIKVISION
管理ポート: 8000
転送プロトコル: 自動
ユーザ名: admin
パスワード:
☒ チャンネルのデフ...
☒ IPカメラの時刻同...
☒ デフォルトポート...
☐ 証明書を検証

検索 **追加**

レコーダーに登録したアクティベーションパスワードと同じ場合はチェックを入れる

レコーダーに登録したアクティベーションパスワードと違う場合はパスワードを入力

8. ルーター経由のカメラに IP アドレスが設定され、IP カメラメニューにルーター経由で接続したカメラが追加されました。(反映までに時間がかかる場合があります。)



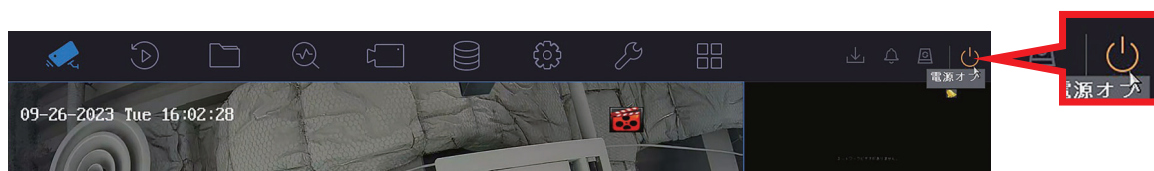
(4) メインメニューアイコンの説明

右クリックすると上部にメインメニューが開きます。



(5) 再起動・電源オフの仕方

メインメニューを開き、一番右の電源マークをクリックします。



■ 再起動

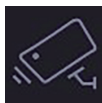


■ 電源オフ



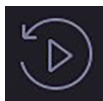
(6) ライブビューと再生画面

ライブビュー

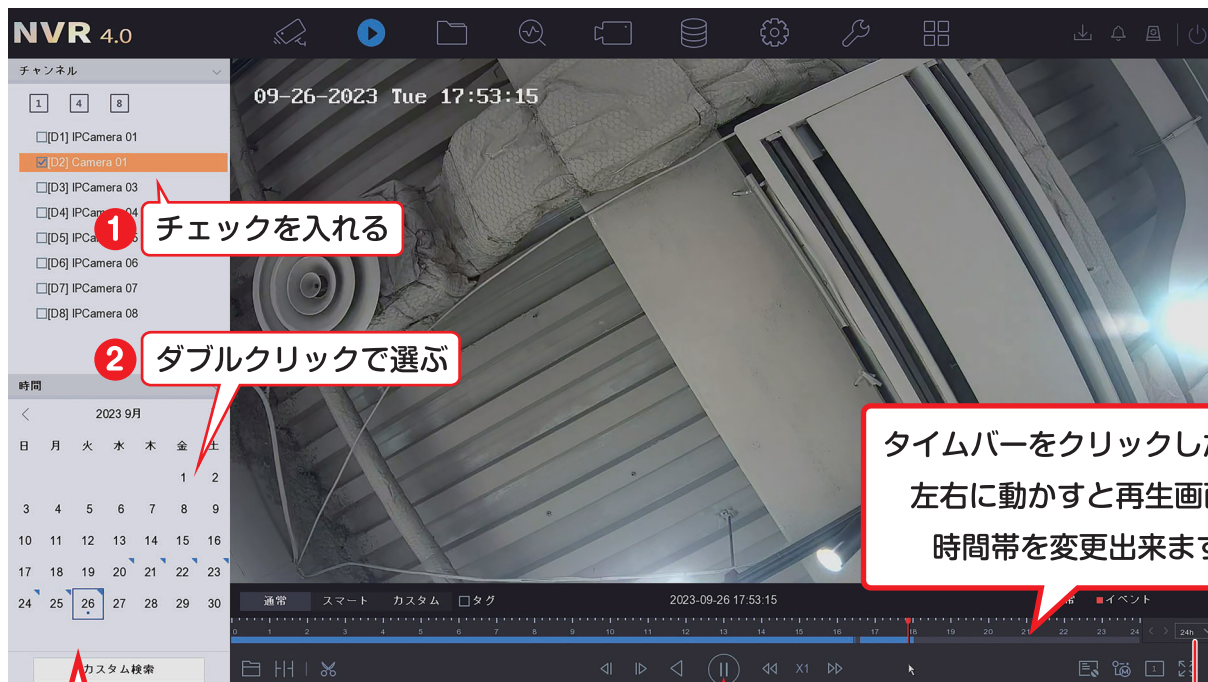


	キャプチャ キャプチャ撮影を行います
	簡易再生 簡易再生を行います（約5分程度）
	PTZ コントロール パンチルトズームを行います ※PTZ 機能が付いてるカメラのみ
	デジタルズーム デジタルズームを行います
	音声 音声の有効・ミュートを切り替えます
	ライブビュー方針 ライブビュー画面構成のリアルタイム・バランス・なめらかさを切り替えます

	情報 チャンネル情報を確認します
	録画開始 録画の開始、停止を行います
	魚眼拡大 魚眼レンズカメラの拡大表示モードを開きます。 ※一部の機種のみ対応しています。接続するカメラが魚眼レンズの表示に対応している必要があります。
	サブに切り替える カメラのメイン・サブを切り替えます
	VCA 情報を表示 設定した境界や検出した対象などのVCA（映像解析）情報を線や四角で表示します。
	POS を無効にする POS の有効・無効を切り替えます
	3D 空間計測をオンにする ライブ映像エリアをマウスドラッグでズームイン / ズームアウトします。※PTZ 機能搭載の機種のみ対応しています。



視聴したいカメラを選択し、日付をダブルクリックします。



1 チェックを入れる

2 ダブルクリックで選ぶ

タイムバーをクリックしたまま
左右に動かすと再生画面の
時間帯を変更出来ます。

録画されている日には
青い三角マークが
日付の上に付きます。

巻戻し・早送り・再生等の
基本操作ボタン

タイムバーの
表示時間の変更

(7) 録画スケジュール、録画開始終了のタイミング設定

録画スケジュール



NVR 4.0

カメラ番号 [D1] IPCamera 01

スケジュール... ☒

上級

編集

スケジュール... イベント 動体検知... アラーム 動体 | ア... 動体 & ア... POSイベ... 録画...

	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
月														1
火														2
水														3
木														4
金														5
土														6
日														7

*注意: 時間セグメントの数が上限(8)を超える操作は無効です。

適用 コピー先

カメラを選択し、「スケジュール有効」にチェックを入れると設定が可能になります。
設定後は必ず「適用」をクリックして、設定を保存してください。

録画開始終了のタイミング



NVR 4.0

カメラ番号 [D1] IPCamera 01

スケジュール... ☒

上級

編集

スケジュール... イベント 動体検知... アラーム 動体 | ア... 動体 & ア... POSイベ... 録画...

	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
月														1
火														2
水														3
木														4
金														5
土														6
日														7

*注意: 時間セグメントの数が上限(8)を超える操作は無効です。

適用 コピー先

高度なパラメータ

音声録音: ☒

事前記録: 5s

事後記録: 5s

ストリーム: メインストリーム

ビデオ/画像有効期限 (日): U

OK キャンセル

「上級」をクリックすると設定画面が出てきます。

事前記録 → 録画開始のタイミング

事後記録 → 録画終了のタイミング

4. よくある質問

(1) レコーダーの日時設定の方法



「システム」> 全般

1. 上部のメニューからシステムアイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「全般」を選択。
3. 「システムの日付」「システム時間」ボックスで適切な日付・時間を設定。
4. 適用をクリック。

(2) 動体検知の設定方法



「システム」

1. 上部のメニューからシステムアイコン  をクリックします。

2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「動体検知録画」を選択します。

3. カメラを選び、「有効化」にチェックが入っていることを確認します。

4. プレビュー画面の下にある、「エリア描画」をクリックして検出領域を描画します。

5. 描画が完了したら、「描画をやめる」をクリックし、「適用」をクリック。

人と車のみ動体検知したい場合はターゲット検出の「人体」「車両」にチェックを入れてください

検出領域を描画
プレビュー画面の上で左クリックすることによって線を描くことができます。右クリックをすると、最初と最後にクリックした点同士が線でつながります。
※必ず3点以上クリックしてから右クリックをしてください。
※線は結ばずに最後の点を決めたらその場で右クリックしてください。

※動体検知を検出した時のみ録画をしたい場合はストレージ  より設定してください

「動体検知録画」(緑)を選択

設定したい時間帯をドラッグ

適用

※スケジュール録画のままだでも、再生画面の「スマート」をクリックすることでイベント発生時の時間帯にバーの色がつくので簡単に動体検知を確認することが出来ます。

(3) イベント検知時に e メール通知の設定方法

① eメール送信先の設定



「設定」

- 1. 上部のメニューからシステムアイコン  をクリックします。
- 2. 左のメニューから「ネットワーク」→「電子メール」を選択します。
- 3. 各項目の設定を行います。

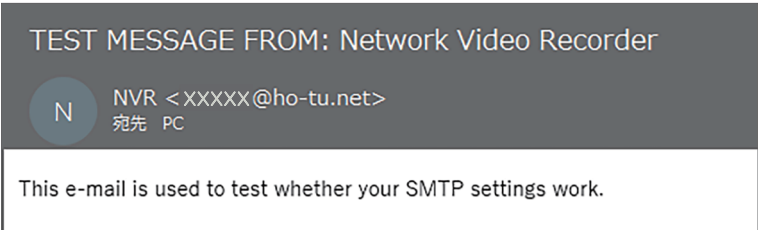
① SMTP サーバー	登録するメールのサーバー
② SMTP ポート	デフォルトで 25
③ SSL/TLS 有効	必要に応じてチェック
④ サーバー認証	チェックします
⑤ ユーザー名	登録するメールアドレス
⑥ パスワード	メールアドレスのパスワード

⑦ 差出人	この名前で通知が届きます
⑧ 差出人アドレス	このアドレスから通知が届きます
⑨ 宛先の選択	3 箇所まで設定できます
⑩ 宛先	この名前で通知が届きます
⑪ 宛先アドレス	このアドレスから通知が届きます
⑫ 画像を添付済み	画像も受信したい場合はチェック

- 4. 各項目の設定を終えたら、「適用」、続けて「テスト」をクリックし、メールが送信されたことを確認してください。
正しく送信されたら、右図のようなメッセージが出ます。



設定した宛先に以下のメール受診が受信されていることをご確認ください。



② イベント通知の設定

※動体検知自体の設定は「よくある質問 (8)」の動体検知の設定方法を参照してください。



「システム」

1. 上部のメニューからシステムアイコン  をクリックします。

2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「動体検知録画」を選択します。

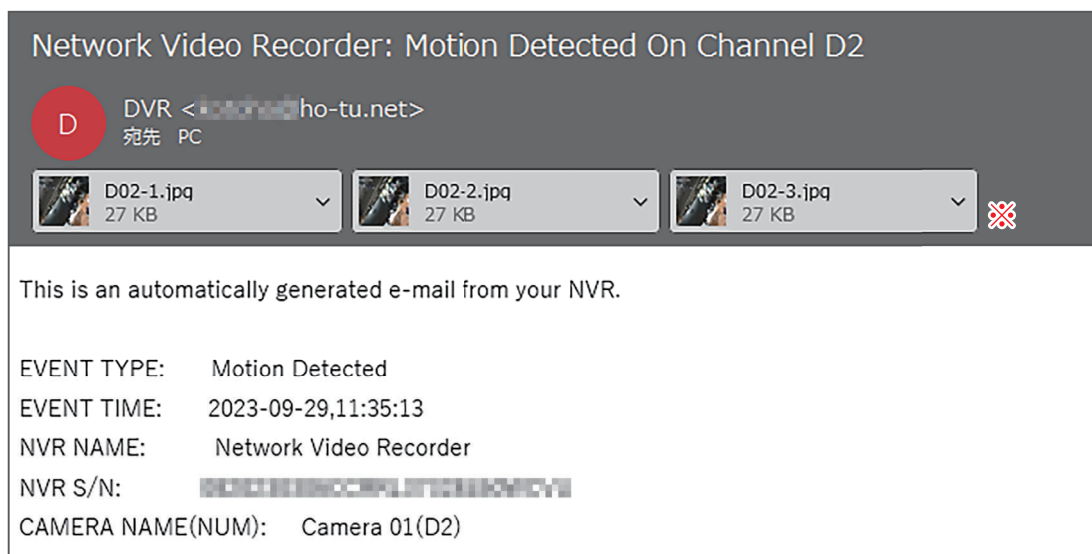
3. 「リンケージアクション」のタブを選択し、メール送信 のボックスをチェック ☒ します。

4. 設定が完了したら「適用」をクリック。



③ 受信メール

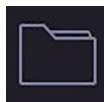
設定されたイベント発生毎に、指定の宛先に以下のようなメールが送付されます。



※添付画像は、設定されたイベントによっては 1 枚のみの画像の場合があります。

メール送信が不要になった場合は、メール送信 のボックスのチェック ☒ を外してください。

(4) 映像のバックアップの方法

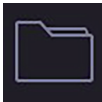


「ファイル管理」

準備

録画した映像を確認するには専用のプレイヤーアプリケーション「**VS Player**」が必要です。手順通りにダウンロードするか、下記のページよりダウンロードしてください。

<https://ho-tu.net/cam/>

1. 映像バックアップ用の USB メモリをレコーダーに差します。
2. 上部のメニューからファイル管理アイコン  をクリックします。
3. バックアップしたい期間やカメラ等を設定し、「検索の開始」をクリックします。
4. 録画データが表示されるので保存したいデータを選択します。
5. 「エクスポート」をクリックします。
すると「映像とログ」「プレイヤー」の2種類を選択する画面が出てくるのでどちらも保存してください。
※一度に2種類の保存が出来ないため2回に分けて1種類ずつ保存してください。

(5) 画面比率が合わない（画面比率の変更方法）



「システム」> 全般

1. 上部のメニューからシステムアイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「全般」を選択。
3. 「VGA 解像度」または「HDMI 解像度」から適切な比率を選択。
4. 適用をクリック。
5. OK をクリック。

(6) 画面に映らない時の対処方法

下記の項目をご確認ください。

①電源は入っていますか？

→ バックパネルの電源スイッチが ON になっているか確認してください。

→ フロントパネル 1 番左側の電源アイコンを確認してください。

点灯している … 電源は入っています。②番に進んでください。

点灯していない … 電源が入っていないので配線等をご確認ください。

②HDMI、VGA 端子とモニターのチャンネルは合っていますか？

→ モニターの入力端子と出力の端子番号が一致しているかご確認ください。

③一般のテレビに接続していませんか？

→ HDMI ケーブルで接続した場合、映像が映らないことがございますので、PC 用モニター・ディスプレイへの接続を推奨しています。

(7) マイク音が記録されない

カメラのストリーミングに音声が含まれているか確認します。

1. 上部のメニューからカメラアイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「ビデオパラメーター」→「メインストリーム」を選択。
3. カメラを選択します。
4. ストリームタイプを「ビデオ&オーディオ」にします。



5. 「適用」をクリックすると再起動の警告が出ますので「閉じる」をクリックし、再起動を待ちます。



6. 同様にサブストリームも実施します。（マルチ画面表示の場合、サブストリームが使用される場合があります）



7. 録画時に音声を記録する設定をします。

上部のメニューからストレージアイコン  をクリックします。

8. 左のメニューから「スケジュール」→「録画」を選択し、カメラ番号を選択します。

9. メイン画面の「上級」をクリック。

10. 音声録音にチェックを入れます。

「OK」をクリックし、スケジュール画面の「適用」をクリックします。



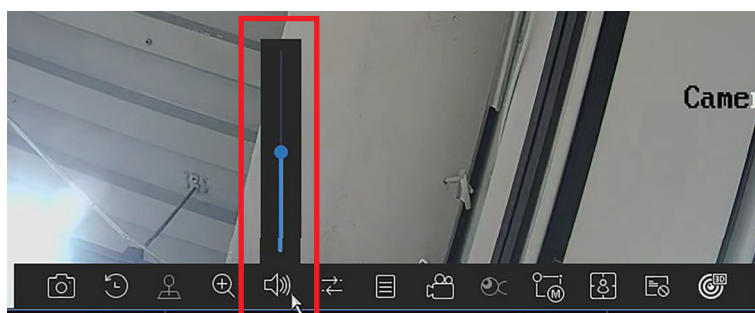
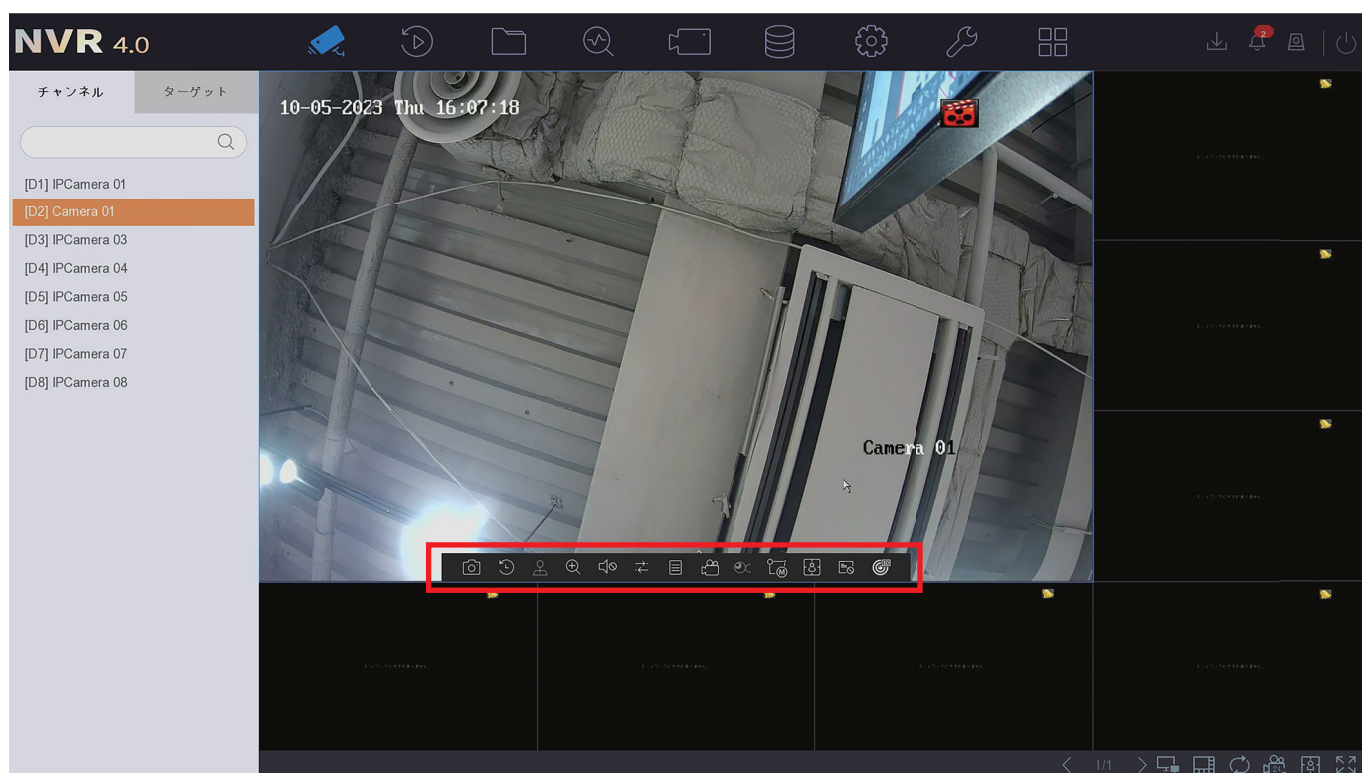
(8) ライブビューでマイク音声聞こえない

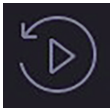
(11) マイク音声記録されない にて、カメラのストリーミングに音声が含まれているか確認してください。

1. 上部のメニュー、ライブビューアイコン  をクリックします。

2. 音声を確認したいカメラの画面を選択します。マウスカーソルを画面に合わせると、下部にツールバーが表示されます。

3. 音声マーク  をクリックすると音声の有効になります。また、音量バーが出ますので適切に調整してください。マルチ画面の場合は、選択したカメラのみ有効です。
(非選択のカメラは、自動的にオフになります)



再生画面  でも同様です。

(9) 異常検知した際のアラートの表示を消したい



「システム」> イベント > 通常イベント > 異常検知設定

1. 上部のメニューからシステムアイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「異常検知設定」を選択します。
3. 「イベント掲示有効にする」のチェックを外すと全てのアラートが表示されません。
4. 「イベントヒントの設定」の  では、アラートを表示させたい異常をカスタマイズすることができます。
5. 設定後、「適用」をクリック。

(10) GUID のエクスポート

パスワード設定の際に「GUID のエクスポート」にチェックを入れると、GUID のエクスポートが出来ます。

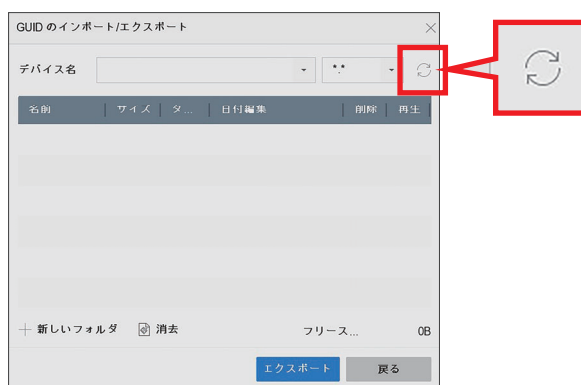
■ GUID とは

“GUID”というファイルを USBデバイスにエクスポートしておくことでパスワードを忘れてしまった場合でも、このファイルをインポートすればユーザー側でパスワードの再登録を行うことが出来ます。

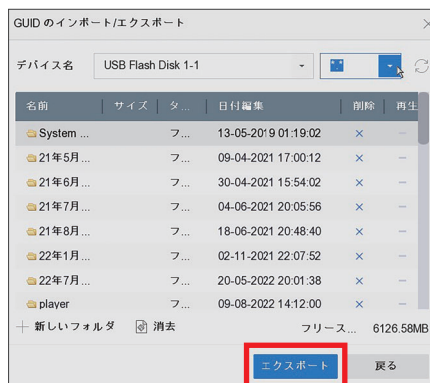
一度エクスポートした GUID はユーザーパスワードを変更するまで使用できます。パスワード変更後は新しい GUID をエクスポートしてください。(同じパスワードを再登録した場合でも古い GUID は使用できなくなるため、新しい GUID をエクスポートする必要があります)

※GUID のエクスポートは、システムのユーザー設定から可能です。

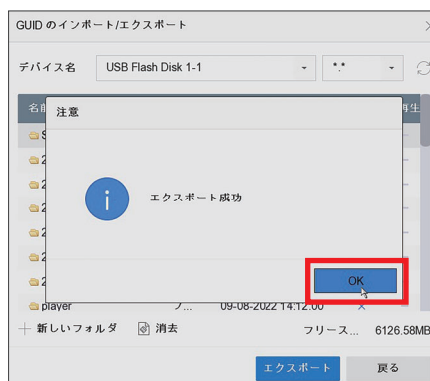
1.USB メモリをレコーダーに差し、右上の更新ボタンをクリックします。



2. デバイスが検出されるのでエクスポートをクリックします。



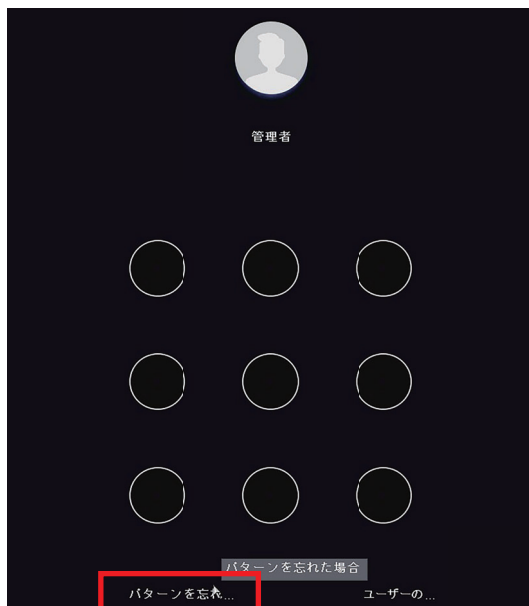
3. 「エクスポート成功」と出ます。OK をクリックします。



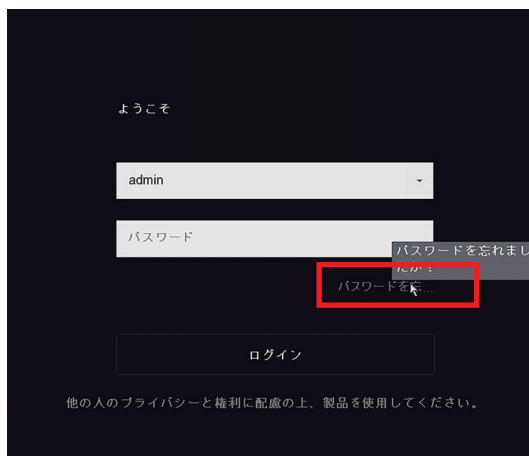
(11) パスワードリセット

ロック解除パターンもパスワードも忘れてしまった場合、以下の方法でパスワードリセットが可能です。

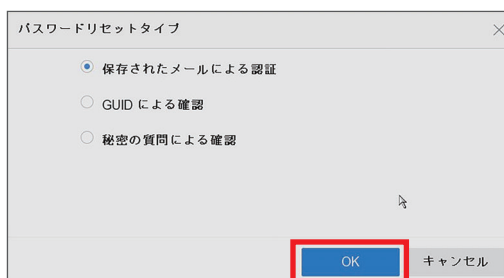
1. 「解除パターンを忘れた場合」をクリックします



2. 次に、「パスワードを忘れましたか？」をクリックします



3. パスワードリセットタイプを選択し、OK をクリックします。 ここでは、「保存されたメールによる認証」と「GUID による確認」を案内していきます。



保存されたメールによる認証の場合

保存されたメールによる認証を選択すると、以下の画面が表示されます。

この QR コードにはお使いのレコーダーの情報が入っています。

この QR コードを製造会社に送ることによって、リセットのための認証コードを手に入れることができます。手順は2つの方法がありますが、ここでは「QR をエクスポート」を選択した場合の手順を紹介します。



「QR コードをエクスポート」を選択します。

USB メモリをレコーダーへ差し込んでから「エクスポート」をクリックします。

さらに、表示されたポップアップ右下の「エクスポート」をクリックすると USB メモリに QR コードが保存されます。保存された QR コードファイルを

pw_recovery@device-service.com へ添付して送信してください。

登録したメールアドレスに認証コードが送られます。(届くまでに時間がかかる場合があります。)

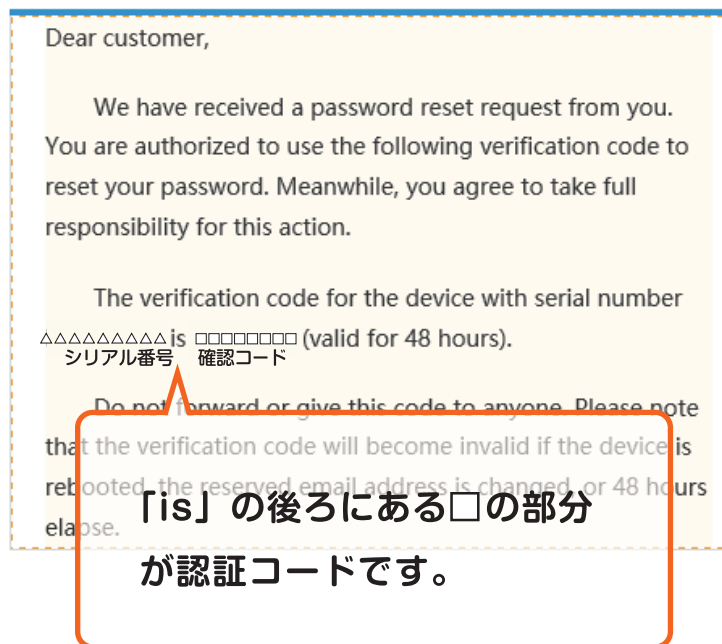
P.X で、録画機に設定したメールアドレスです

■ もうひとつの手順

・ アプリにて QR をスキャン → スマホ版 Guarding Vision を使用します。

Guarding Vision アプリを起動 > 詳細 > デバイスパスワードのリセット > スキャン

以下のような英文のメールが届きます。
英数字の混ざったシリアル番号と認証コードが送られます。



お客様各位、
パスワードのリセットリクエストを受け取りました。次の確認コードを使用してパスワードをリセットすることが許可されています。その間、あなたはこの行動に対して全責任を負うことに同意します。
シリアル番号△△△△△△△△△のデバイスの確認コードは□□□□□□□□です（48 時間有効）。
このコードを他人に転送したり、渡したりしないでください。デバイスを再起動したり、予約したメールアドレスを変更したり、48 時間経過したりすると、確認コードが無効になりますのでご注意ください。

認証コードを入力して「OK」をクリックすると、新しいパスワード設定画面になります。



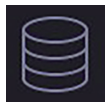
GUID による確認の場合

USB を差し込み、GUID による確認を選択すると、以下の画面が表示されます。
(後から USB を差し込んだ場合は更新をクリックしてください)



GUID ファイルを選択して「インポート」をクリックすると、新しいパスワード設定画面になります。

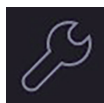
(12) ハードディスク初期化の方法



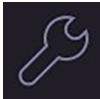
「ストレージ」 > ストレージデバイス

1. 上部のメニューからストレージアイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「ストレージデバイス」を選択。
3. HDD にチェック。
4. 初期化をクリック。
5. OK をクリック。

(13) レコーダー初期化の方法



「メンテナンス」

1. 上部のメニューからメンテナンスアイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「デフォルト」を選択。

デフォルトに回復



ネットワーク情報とパスワード以外の情報をリセットします。

出荷状態回復



ネットワーク情報とパスワードを含んだ全ての情報をリセットします。

非アクティブに復元



レコーダーを非アクティブの状態に復元します。

※接続されたカメラは非アクティブになりません